

日本ESD学会第7回近畿地方研究会 2024.1.7 自由研究発表 プログラム

I…14:30～15:00 II…15:05～15:35 III…15:40～16:10 V…16:15～16:45

会場	順番	発表者	タイトル
201	A-I	河本大地(奈良教育大学) 井上岳海(奈良教育大学・院)	過去のへき地教育に学ぶ義務教育の在り方 :ESDの視点でみる五條市大塔町及び十津川村の事例
	A-II	秋山主海人(奈良教育大学・学) 河本大地(奈良教育大学)	宿泊型青少年教育施設における地域住民の協働の実態:大阪府と奈良県の事例
	A-III	圓山裕史(奈良市立伏見小学校)	世界遺産学習 × 古代のボードゲーム
	A-IV	中澤静男(奈良教育大学)	正倉院宝物のESD教材開発の視点
203	B-I	吉田寛(奈良教育大学附属中学校)	ESDの視点を取り入れた平和教育:ひとを通じた学び
	B-II	近藤美麻((地独)大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター) 中澤哲也(大和郡山市立片桐西小学校)	小中学校教員における生物多様性の捉え方 :「生態系サービス」と「生物多様性と単元との関連性」に着目して
	B-III	井阪愛子(平群町立平群中学校)	「探究」から「探求」へ:中学校第3学年「修学旅行を機会とした平和学習」の実践
	B-IV	上野真史(生駒市立俵口小学校)	『おまつり わっしょい 調べ隊(たい)』『楽しい おまつり 作り隊(たい)』
204	C-I	中澤哲也(大和郡山市立片桐西小学校)	地域の産業を生かしたESD実践:小学校3年生単元「大和郡山市の金魚」を事例に
	C-II	千田康太(宮城教育大学・院)	ESDとしての小学校社会科5年生単元「水産業のさかんな地域」の開発
	C-III	栗谷正樹(大阪市立今川小学校)	《太陽の塔》を題材にしたESD教材開発の検討
	C-IV	中村友弥(奈良市立朱雀小学校)	ESDと雅楽:西大寺北小との交流
205	D-I	新宮済(奈良女子高校) 佐野純(箕面子どもの森学園)	ESDの評価づくりに関する一考察:ACCU ESD評価事業を通して
	D-II	井上岳海(奈良教育大学・院)	中学校社会科における埋蔵文化財を活用したESDの授業開発:中学校1年生の実践から
	D-III	河野晋也(大分大学教育学研究科)	知識構築による価値観変容を目指したESD学習理論
	D-IV	後藤田洋介(相愛大学) 河野晋也(大分大学教育学研究科)	学校におけるESDに関連した年間指導計画の研究:先行研究のレビューから